

第3回「加賀温泉駅」駅名等検討委員会

令和2年8月17日（月）

1 加賀温泉駅駅名等検討委員会の これまでの検討経緯

第1回加賀温泉駅駅名等検討委員会 (令和元年10月21日)

○検討結果

- ・ 駅名の変更について、市民アンケートを実施し、アンケート結果を参考とし、第2回検討委員会で駅名を変更するかしないか方針をまとめる。
- ・ アンケートは、市民対象に1,000件調査し、駅名を変更するかしないかの問いを行う。また、費用負担についても問う。



市民アンケート調査実施 (令和2年2月3日～2月28日)

○調査内容

- ・ 駅名を変更するか、しないか。
- ・ 駅名を変更する、または変更しないとした理由

○調査結果

- ・ 回収率：43.2%
- ・ 駅名変更について
 - 変更しない方が良い：89.3%
 - 変更した方が良い：10.7%

第2回加賀温泉駅駅名等検討委員会

(令和2年3月13日)

○検討結果

【加賀温泉駅駅名について】

- アンケート回収率43%は昨今では高い回収率であり、階層ごとにデータがとれている。また重要項目（駅名を変更するかしないか）の結果では階層ごとのばらつきが少なく、信頼に足るデータとなる。
- 約90%の人が” 駅名を変更しないほうがいい” と考えている。
- ” 駅名を変更しないほうがいい” 理由として、若い層では” 費用負担が大きい” を選択する割合が4割程度多い、約7割の人が” 今の加賀温泉駅名になじみがあるから” ” 今の駅名が最も加賀市に最もふさわしい” とした、負担金以外の理由を選んでいる。
- 50年前に加賀温泉駅の駅名が付けられた歴史的経過を大切にすることが必要がある。

以上の検討理由により加賀温泉駅名は変更しないこととする。また、駅名変更に必要なであった費用を、観光資源開発や観光振興に費やすことを意見書に明記する

「加賀温泉駅駅名変更に係る検討結果」について

意見書（令和2年3月19日付け） 加賀温泉駅駅名等検討委員会→加賀市長 ※抜粋

2020年2月に実施した市民アンケートの結果（別紙参照）、「駅名を変更しない方が良い」という回答者が約9割であり、その理由については「今の加賀温泉駅名になじみがあるから」「今の駅名が最も加賀市に最もふさわしい」とした回答者が約7割でした。このアンケート結果から、市民の圧倒的多数が現在の駅名の維持を望んでいることが明らかであるとの判断が各委員から示され、「市民アンケート結果を尊重する」ということで、「加賀温泉駅」という駅名のまま、変更しないことで合意に達しました。

なお、委員会の検討から以下の2点の付帯意見を本意見書に付しますので、決定に際してご考慮をお願いします。

【付帯意見】

- ・50年前に作見駅から加賀温泉駅に変更となった時、加賀温泉駅を市内3温泉だけでなく周辺の粟津温泉、芦原温泉も含めた温泉郷のハブ駅となることを想定して、加賀温泉駅と命名した。そういった歴史的経過からも、加賀温泉駅が加賀温泉郷のハブ駅となるよう、ハード、ソフト両面での整備を要望します。
- ・加賀温泉駅の駅名変更に必要な費用がかからないが、加賀温泉郷の認知度を高めるような観光振興のために積極的に地域資源の開発や人材育成に市として投資することを要望します。

○検討結果（4ページの続き）

【加賀温泉駅出入口名について】

- 駅出入口名については広報かがおよび加賀市HPで募集することとする。
- 次回委員会で公募と委員の案を合わせて検討することとする。
- 駅出入口名については、事務局で基準を作り、次回委員会で確認して採用する。
- 公募をする際に今回の駅名変更に係るアンケート結果と判断経緯を説明する。



加賀温泉駅 出入口名（通称）募集 （令和2年7月1日～7月31日）

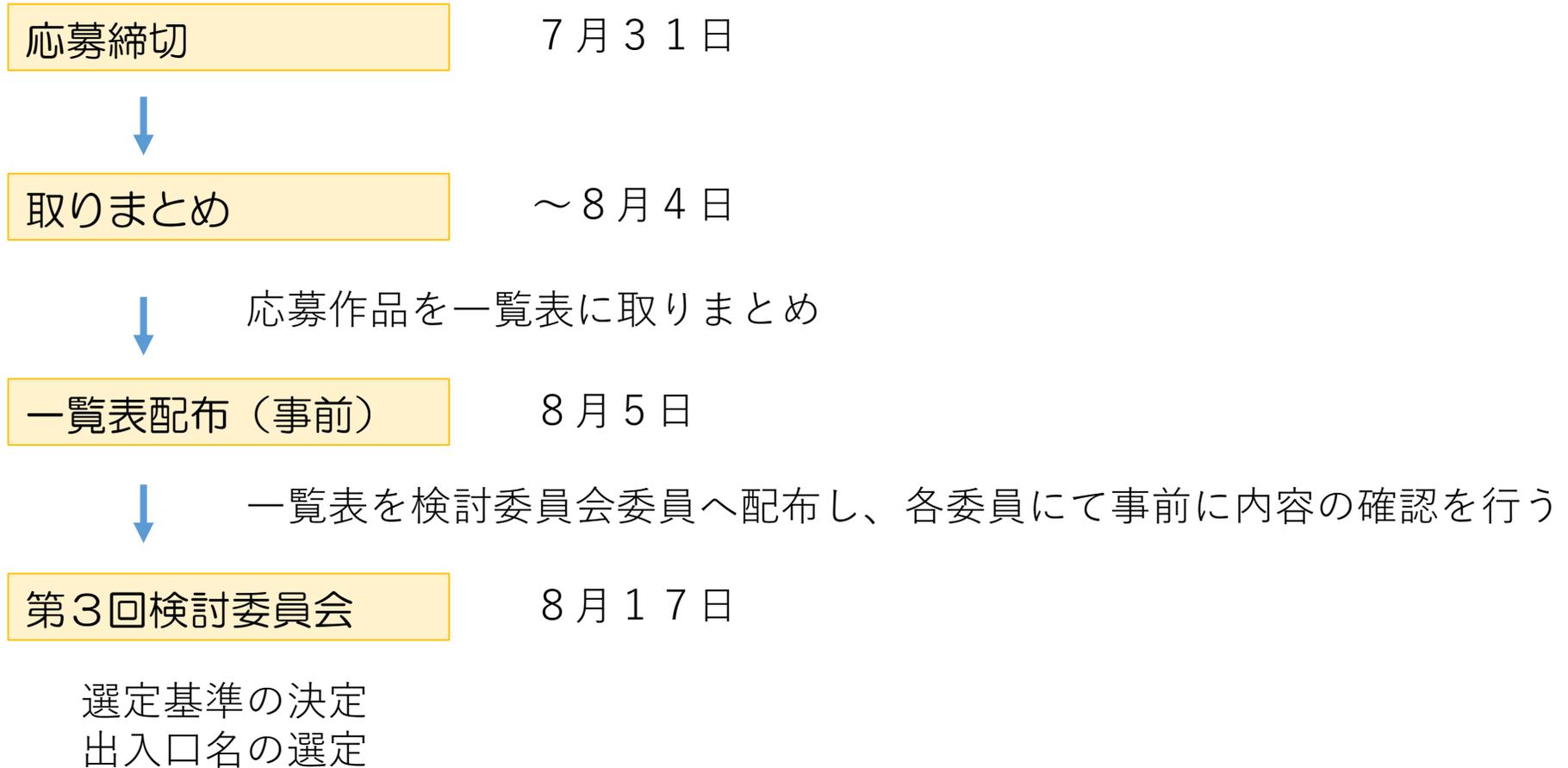
- 応募件数：189件
（うち電子申請68件、投函箱116件、メール等5件）
- 周知方法：ホームページ、広報かが7月号
（駅名変更経緯について、ホームページへ誘導）に掲載

加賀温泉駅 駅名変更 検討経緯の市民説明（案）

- 説明方法
広報かが11月号に、加賀温泉駅の入出口名の選定結果を掲載する予定。
あわせて、加賀温泉駅の駅名変更に関する検討経緯を掲載（説明）する。

2 加賀温泉駅出入口名（通称） の選定

出入口名の応募締切から選定までの流れ



選定基準の決定

出入口名（通称）の目的

「分かりやすい、使いやすい」「親しみを感じる」駅となることを目的とする。



選定基準（案）

【分かりやすさ、使いやすさ】

- ・ 市民だけでなく、観光客にも、誰でも分かるような名称
- ・ 聞き取りやすい名称
- ・ 読みやすい名称
- ・ 特徴的な名称

【親しみやすさ】

- ・ 加賀市の（地理的、歴史的）イメージに結び付く名称
- ・ 身近な感じがする名称
- ・ 安心できる名称
- ・ 温かく穏やかな名称
- ・ 住民の理想や願いにちなんだ名称

【情報発信力】

- ・ 出入口名に名前を冠することにより、情報を発信する

選定から除外する名称

次の条件に当てはまる名称は選定から外す

- 特定の個人や団体等に属する施設の名称を付したもの
（例：観音さま、店舗名等）
- マイナスなイメージを与えるもの
（例：裏〇〇、・・・）

選 定

各委員から、委員及び団体等からの提案も含めて、応募作品の中から選出

※南口、北口それぞれ3作品までとする、但し応募作品からは必ず1作品を選出

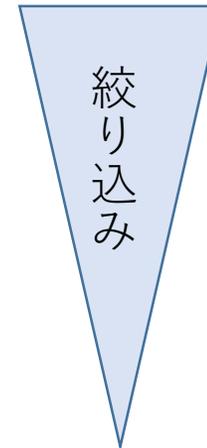
※応募作品の中に、ふさわしい名称が無かった場合、応募作品を一部修正することも可能とする。



各委員から選出された作品を審査、選考



上記作品の中から、最優秀1点、優秀2点を選出



3 選定後のスケジュール

選定後のスケジュール

検討委員会で出入口名（通称）選定

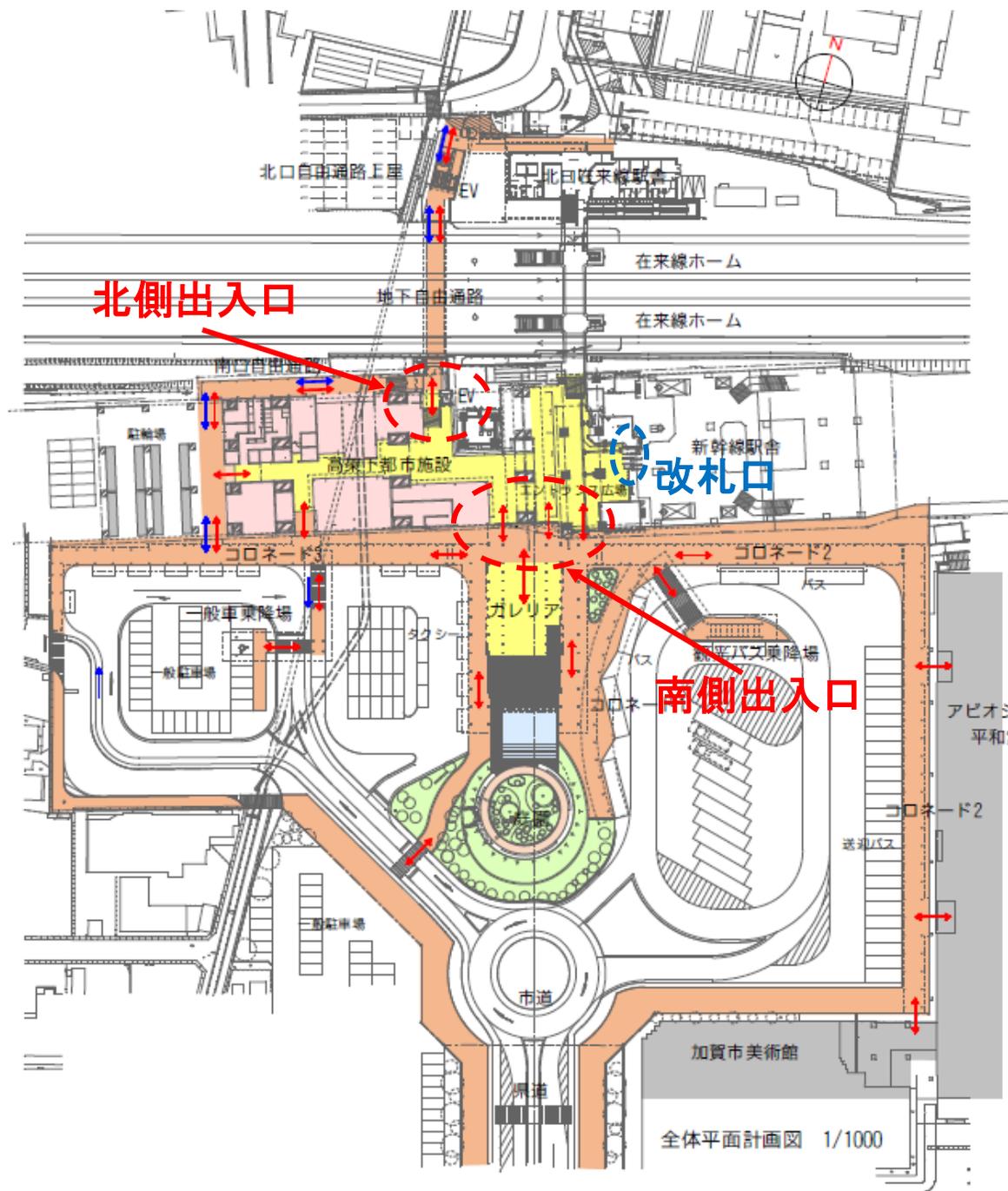
市長へ提案書提出
（検討委員会から）

JR西日本へ
出入口名（通称）に係る
要望書提出

議会へ説明、報告

參考資料

加賀温泉駅 平面図



凡例

- ↔ 歩行者
- ↔ 自転車
- 歩道

全体平面計画図 1/1000

最終選定前候補作品（1）

南口		
白山口		
温泉郷口	加賀温泉郷口	
山の幸口	やまがわ口	山びこ口
温泉口	白山口	温泉郷口
古九谷口	湯の里口	
白山口	はくさん口	やまがわ口
古九谷口	九谷口	九谷焼口
温泉郷口		
温泉口	加賀温泉郷口	白山口
里山口	里山口（南口）	

最終選定前候補作品（2）

北口		
日本海口		
北前船口	海側口	
海の幸口	うみがわ口	海かぜ口
日本海口		
加賀北前船口	北前船口	北前船北口
日本海口	にほんかい口	うみがわ口
北前船口	北前口	作見口
日本海口		
日本海口	北前船口	海口
里海口	北前口	里海口（北口）